

平成29年 1月19日

**地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)  
「かがわ ICT まちづくりアイデアソン 2016」の参加者募集について**

地方創生が叫ばれる中、その中心となる「ヒト」が地方に集積するような仕組みづくりをすることが益々重要になっており、地方大学はその拠点としての役割が求められています。地域の産業や地方に拠点を置く企業も、既存の領域にとらわれない新たな地域ビジネスの発見や価値の創出を求められています。

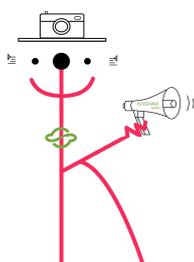
そこで、大学や企業を中心にいて将来の地域を担っていく若者世代が、地域の魅力を自分達で再認識するとともに ICT を用い、「地域、ICT、若者」が融合し共創することで、これまでになかった新たな発想やイノベーションを生み、地方創生・かがわの将来を考える場として「かがわまちづくりアイデアソン 2016」を開催します。

※アイデアソンとは、Idea(アイデア)と Marathon(マラソン)をかけた造語です。

多様性のあるメンバーが集まり、ある特定のテーマについて、対話やワークショップを通じて自由にアイデアを出し合い、新たなアイデア創出やアクションプラン、ビジネスモデルの構築などを短期間で行う手法やイベントを指します。近年は、地方創生のためにこの手法が使われています。

- 日時 平成29年 2月 4日(土) 9:30~17:30 (入場開始9:00~)
- 場所 情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ  
(高松市サンポート2番1号 高松シンボルタワー タワー棟4・5階)
- 対象 県内の大学生(大学生・大学院生)  
地域企業の若手、地方自治体・大学職員(35歳以下の方) 計50名程度
- 参加費 無料(要事前予約)
- タイムテーブル  
9:30~9:50 オリエンテーション  
9:50~10:35 キーノートスピーチ  
香川大学工学部安全システム建設工学科准教授 紀伊雅敦  
株式会社富士通研究所 原田 博一氏  
高松市総務局参事 (ICT 推進担当) 坂本 公生氏  
10:35~10:50 実行委員会による事前活動報告  
10:50~11:30 参加企業と参加者自己紹介  
11:30~12:30 休憩  
12:30~16:30 アイデアソン  
16:30~17:10 発表(チームごとにアイデアを発表)  
17:10~17:30 審査・表彰・クロージング  
18:00~ 交流会 参加希望者のみ(参加費 4000 円)

※上記内容は変更になる場合もありますので、ご了承ください。



## 問い合わせ先

かがわICTまちづくりアイデアソン 2016 実行委員会事務局  
(香川大学工学部電子・情報工学科 八重樫研究室)

TEL:087-867-2241

Mail: ideathon@remmy.eng.kagawa-u.ac.jp

Facebook:「かがわ ICT まちづくりアイデアソン」で検索  
(上記不在場合)

学術・地域連携推進室地域連携推進グループ

TEL:087-832-1359 FAX:087-832-1357

あたらしいバージョンは若者からうまれる……

# かがわICTまちづくり アイデアソン2016

アイデアソンとは  
特定のテーマについてグループ単位  
でアイデアを出し合い、それをまとめて  
いく形式のイベント。  
アイデア (Idea) とマラソン (Marathon) を  
合わせた造語で、2000年代米国で  
使われ始めたと言われている。

地域 × ICT × 若者 = ∞  
詳細なテーマは当日発表します!

2017 2/4 (土)

9:30-17:30

@e-とびあ・かがわ

参加対象者

- ・香川県内の大学に通う学生  
(大学生、大学院生) 24名
- ・地域や企業の若手、地方自治体職員、  
大学職員 (35歳以下) 24名

参加無料!

日本一楽しい県香川県です。もうとんい外にもいるような魅力が散見して  
います。そんな魅力を自分たちで再認識するとともに、ICTを用いて  
かがわの将来を考えるアイデアソン「かがわ ICTまちづくりアイデア  
ソン2016」を開催します。地域、ICT、若者が融合しあらたなイ  
ノベーションを起こすことで、これまで生まれなかった新しい発想やイ  
ノベーションが生まれることを期待しています。

学生にとっては、普段は気づきにくい地元企業や自治体の  
職員の方とお話をする絶好のチャンスです。また地元企業同士の  
連携や地元企業と地方自治体の連携の場としてもご利用ください。



主催：かがわ ICT まちづくりアイデアソン2016 実行委員会

共催：香川大学地域連携戦略室、香川大学工学部、香川大学総合情報センター、情報通信交流館 (e-とびあ・かがわ)

特別協力：富士通株式会社

協力：株式会社 STNet、株式会社 コヤマ・システム、株式会社 テリムクリ、リコージャパン株式会社、香川大学工学部電子・情報工学科八重樫研究室

後援：香川県、高松市、かがわ情報化推進協議会、香川県情報サービス産業協議会



当日の進行は、かがわ ICT まちづくりアイデアソン 2016 実行委員会が行います。

- 9:30 ~ 9:50 オリエンテーション
- 9:50 ~ 10:35 ゲストによるキーノートスピーチ
- 10:35 ~ 10:50 実行委員会による事前活動報告
- 10:50 ~ 11:30 参加企業と参加者自己紹介
- 11:30 ~ 12:30 お昼休憩 (昼食は各自でとっていただきます)
- 12:30 ~ 16:30 アイデアソン
- 16:30 ~ 17:10 発表 (チームごとにアイデアを発表していただきます)
- 17:10 ~ 17:30 審査・表彰・クロージング
- 18:00 ~ 交流会 (参加費別 (4,000 円)、希望者のみの参加となります。)

※内容は変更になる場合もありますので、ご了承ください。

### ● 糸川 雅敦

香川大学工学部安全システム建設工学科非常勤教授  
2000 年東京工業大学大学院 理工学研究科 博士課程修了。  
博士 (工学)。財団法人運輸政策研究機構 運輸政策研究所  
研究員、日本自動車研究所 研究員、地球環境産業技術研究  
機構 研究員を経て、2009 年から現職。都市と交通に関する  
様々な研究課題に取り組んでいる。香川県や高松市の都市計  
画や交通政策に関する各種委員会で活躍中。



ゲスト  
(キーノート  
スピーチ)



### ● 原田 博一

(株式会社 富士通研究所)  
1999 年富士通入社、2007 年より富士通研究所研究員。  
現場観察を中心とする定性調査・質的組織分析に従事。  
村人コミュニケーションの観点から地域・組織における女性の活性化  
(コンテキスト・アクティベーション) を得意とする。意思決定で  
は変化が生まれる可能性があるかを大切にしている。横浜市コーポ  
レートフェロー (2015)、鳥取県 × 日本財団共同プロジェクトアド  
バイザー (2016)。

### ● 坂本 公生

(高松市総務局 参事 (ICT 推進担当))  
2007 年総務省入省。垂直行政を担当 (その後、内閣官房副長官補室、  
笑面市総務部副理事 (防災関係を担当)、総務省情報流通行政局情  
報流通振興課 (デジタルアーカイブ、ふるさとテレワークを担当) を経て、  
2015 年より高松市役所へ。  
高松市では、ICT 推進のほか、マイナンバー制度、2016 年 4 月に  
開催された G7 香川・高松情報通信大臣会合を担当。



## お申込み方法 (〆切: 1 月末)

E-mail にてご連絡いただくか、右記 Facebook にアクセスしてください。

- ①参加者氏名 (フリガナ) ②性別 ③生年月日 (西暦)
- ④会社名 (大学名) ⑤日中の連絡先 (電話番号)
- ⑥連絡可能な E メールアドレス ⑦ 交流会への参加可否

送信先メールアドレス: ideathon@remmy.eng.kagawa-u.ac.jp

※応募者多数の場合は、抽選になります。

## お問合せ

かがわ ICT まちづくりアイデアソン 2016 実行委員会事務局  
香川大学工学部電子・情報工学科八重樫研究室

電話: 087-867-2241

メール: ideathon@remmy.eng.kagawa-u.ac.jp

Facebook: 「かがわ ICT まちづくりアイデアソン」で検索